

# 交通安全のポイント

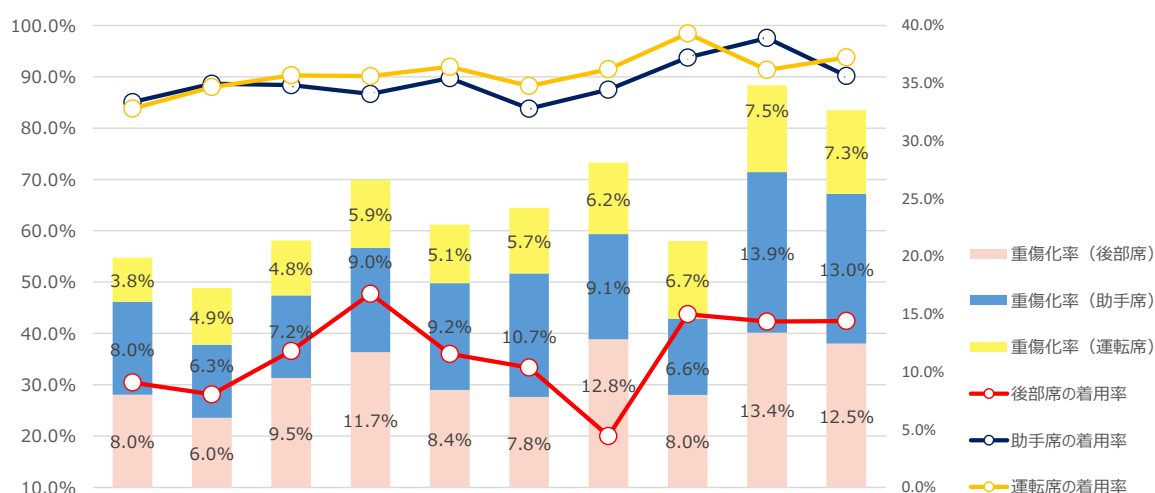
令和7年5月30日  
福島県警察本部  
交通企画課

## 1 交通事故発生状況（5月29日現在の概数）

| 発生件数              | 死者数          | 高齢者          | けが人数              |
|-------------------|--------------|--------------|-------------------|
| 1,333件<br>(+227件) | 24人<br>(+2人) | 17人<br>(+6人) | 1,621人<br>(+313人) |

## 2 6月はシートベルト着用強化月間!!

重傷者以上のシートベルト・チャイルドシート着用率の推移（H27～R6）



|         | H27   | H28   | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | R5    | R6    |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 運転席の着用率 | 83.8% | 88.0% | 90.3% | 90.1% | 91.9% | 88.2% | 91.5% | 98.5% | 91.4% | 93.8% |
| 助手席の着用率 | 85.1% | 88.6% | 88.4% | 86.7% | 89.7% | 83.8% | 87.5% | 93.8% | 97.6% | 90.2% |
| 後部席の着用率 | 30.4% | 28.1% | 36.6% | 47.7% | 36.0% | 33.3% | 20.0% | 43.8% | 42.3% | 42.4% |

過去10年間における着用率の推移（上記のグラフ）を見ると、後部席の着用率は未だ50%未満で推移しています。一方で事故に遭った場合の重傷化率は、運転席に比べ助手席・後部席の方が高い傾向があります。

過去10年におけるシートベルト・チャイルドシートの平均着用率は95.2%で、一見して着用率が高いようにみえますが、重傷事故以上の平均着用率は83.4%、死亡事故の平均着用率は64.6%と、事故による怪我が重篤化するほどシートベルトの着用率が下がっていきます。

シートベルトをしていない人は、死亡・重傷事故に遭う可能性が高くなる傾向になります。

### 【ドライバーの方へ】

一般道、高速道路も全席シートベルト着用が義務となっています。

シートベルト・チャイルドシート着用率100%を目指し、ドライバーの方はシートベルトを自ら正しく着用するとともに、後部座席を含めた同乗者全員に着用を呼びかけて正しい着用を徹底するようにしましょう。